

Vol.14

2026.summer

2026.8.14, edited and published by
Zelvia Co., Ltd. Regional Promotion Dpt.
Quarterly magazine, 3 times in a year;
April, August, December.

ZELVIA ASSIST News Paper



町田と
子どもたちの
未来のために。

FC MACHIDA
ZELVIA

株式会社ユーティリティはFC町田ゼルビアを応援しています！

Utility

×



<https://www.offiscope.com>

ASSIST for CHILDREN

子どもアシスト

子どもたちが大きな夢を描ける街に



町田市内公立全小中学校へ ACLE 公式試合球 贈呈！

「エフマチキッズ応援プロジェクト」の一環として、町田市内の公立小中学校（全 59 校）に、ACLE 準優勝を記念し、大会公式試合球を贈呈しました。

今回の活動は、クラブがアジアの舞台で成し遂げた ACLE 準優勝という歴史的な挑戦を、町田の子どもたちにも身近に感じてもらうとともに、日頃よりクラブの活動にご理解・ご協力いただいている皆さまへの感謝の気持ちを込めて実施しました。

全校朝礼や給食の時間での校内放送、サッ

カー部への訪問など、様々な形で贈呈させていただきました。試合球の贈呈とともに、生徒の皆さんへクラブの挑戦や大会での歩みを紹介しました。実際に大会で使用された試合球を目の前にした子どもたちの笑顔や、真剣に話を聞く姿がとても印象的でした。

今回贈呈したボールが、子どもたちにとって FC 町田ゼルビアの挑戦を身近に感じるきっかけとなり、それぞれが目標に向かって努力する日々を後押しする存在となれば幸いです。

担当スタッフコメント

敦賀 悠聖



今回、町田市内すべての小中学校へ ACLE 公式試合球を届けることができ、大変うれしく思います。クラブがアジアの舞台で挑戦した

証を、子どもたちが身近に感じ、目を輝かせながらボールを見つめる姿がとても印象的でした。このボールが、子どもたちにとって夢や目標に向かって挑戦するきっかけとなり、「自分も頑張ってみよう」と思える存在になれば嬉しいです。これからも地域の子子どもたちに夢や感動を届けられるよう、一つひとつの活動を大切に続けてまいります。



中山雄太選手・岡村大八選手が下敷き贈呈活動に参加！

6月2日（火）、中山雄太選手・岡村大八選手が町田市立鶴川第一小学校を訪れ、1年生へ下敷きの贈呈を行いました。

子どもたちの元気な声でお出迎えいただきながら、選手たちの登場と下敷きプレゼントの発表に子どもたちも大盛り上がり。一人一人、心を込めてお渡しさせていただきました。

その後は質問コーナーを実施。「どうしたらサッカー上手になれるの？シュートを強く蹴れるの？」という質問に対し、岡村選手からは「周りの子たちに負けない気持ちとたくさん練習することが大事！」という言葉と実際にキックモーションを披露して、子どもたちにアドバイスをしてくれました。

下敷き贈呈後は校内を巡回、他学年の子どもたちとも交流しました。英語の授業を訪問した際には、海外でのプレー経験のある中山選手へ「どうしたら英語が喋れるの？」と質問が。中山選手から「心で伝えようとすることが大事！ミスを恐れずにたくさん英語を使うチャレンジをしよう！周りの人は自分のミスを思ったより気にしてないよ！」と子どもたちにアドバイスをいただきました。

町田市放課後英語教室 コラボ教材継続決定のお知らせ

FC 町田ゼルビアでは、町田市が行う『えいごのまちだ〜英語教育で選ばれるまちだを目指して〜』の理念とその柱となる『放課後英語教室』の実施に共感し、子どもたちが英語を学ぶ動機づけへと繋げるとともに、町田市ならではの英語教育を実現すべく、佐藤久美子教授（玉川大学大学・大学院 名誉教授）、英語で教える運動塾『spoglish GYM（スポグリッシュ ジム）』などを運営する株式会社 second place さま、町田市教育委員会さまと 2021 年 6 月よりコラボ教材を共同制作しています。

本コラボ教材は、2～5 年生の 4 学年で採用され、1 クラス 12 回の授業を町田市内公立小学校全 39 校で行うため、年間 1,872 回使用され子どもたちの学習をサポートします。

授業内では本教材をもとに、トップチーム選手が英語で話す自己紹介動画をはじめ、“運動型”英語学習プログラム【spoglish（スポグリッシュ）】の運動を通じて英語を自然に聞き取る力を養うトレーニング指導法、実際に体を使ったり発話したりして、自分の話したいことの自然な英語のアウトプットを目指す Show & Tell 指導法を実践します。授業で使用するスライド内には、トップチーム選手やゼルビーが登場し、この教材学習の利用をパッケージとしたレッスンを英語の専門講師が行います。これまで以上に楽しい、実践的な英語学習を目指し、グローバルな社会で活躍する児童の育成を目指します。

【2026 年度コラボ教材参加選手】

- ・望月ヘンリー海輝選手
- ・仙頭啓矢選手
- ・藤尾翔太選手
- ・中山雄太選手
- ・真也加チュイ大夢選手
- ・テテ イエンギ選手



Open your legs!



クラブ ゼルビスタ

CLUB ZELVISTA

FC MACHIDA ZELVIA
OFFICIAL FANCLUB

入会受付中！



BLUE

ブルー会員

年会費 (税込) **3,800円**

プレゼント



ナップザック

チケット

2,000OFF

チケットクーポン × 2枚

リーグ戦やルヴァンカップ
ACLTwoでご利用いただけます

イベント



お出迎え隊・選手ウォーミングアップ見学
ウイニングハイタッチ・サイン会



入会詳細
はこちら

まずはここから！

FC町田ゼルビアオフィシャルファンクラブ「クラブゼルビスタ」のご入会はパソコン・スマートフォンからお申込みができます！

街づくり アシスト

ASSIST for TOWN PLANNING

街の賑わいや発展に協働して取り組み
次世代へと繋げていく街に

5月22日(金)浦和戦にて、クラブ史上初となる乳幼児連れご家族専用・個室観戦ルーム『はじめての観戦!おうちルーム』をトライアル設置し、4家族・合計15名の皆さまにご来場いただきました。

スタジアムに到着した皆さまを、ゼルビアカラー一色に装飾された特別なお部屋でお出迎え。初めて間近で見るピッチに、子どもたちも目を輝かせていました。ファン・サポーターの皆さまからご寄付いただいた「コネクト・トゥギャザー」プロジェクトのユニフォームをサプライズでプレゼント。全員がユニフォームを着用し、お部屋が青く染まったところで、いよいよキックオフ!試合が始まると、室内は和気あいあいとしたアットホームな応援ムードに。同じ子育て世代のご家族同士「何ヶ月ですか?」といった温かい会話や笑顔が交わされ、初対面とは思えないほどすぐに打ち解け合っていました。ゴールが決まった瞬間には、お部屋のボルテージも最高潮に達し、ご家族全員でハイタッチを交わしながら歓喜の渦に包まれました。試合中、子どもたちが思い思いにゆったり過ごせるのもこのお部屋の大きなポイントです。クラブスタッフとおもちゃで遊んだり、赤ちゃんたちがゼルビー人形でまったりとくつろぐ姿も見られました。さらに後半途中には、なんと「ゼルビー」がお部屋にサプライズ登場!子どもたちとハイタッチをしたり、記念撮影をしたりと大盛り上がり。初めて見るゼルビーに、赤ちゃんたちが少し緊張気味になる可愛らしい一幕もありました。見事勝利が決まると、皆さまほっとした表情を浮かべ、お子さまとの「はじめての観戦」の喜びをしっかりと噛み締め合っていました。ご参加いただいたご家族からは、大変温かく嬉しいコメントをたくさんいただきました。

クラブ史上初! 乳幼児連れご家族専用 『はじめての観戦!おうちルーム』を設置しました!



担当スタッフ コメント



板谷 翼

5年目を迎えるセンサリールームの活動を通じて得た『もっと多くの方に笑顔になってほしい』という想いと、『乳幼児連れでの観戦はハードルが高い』というご家族の声から本企画はスタートしました。当日は国立競技場の特設個室という安心できる空間のなか、周囲を気にせずゆったりと観

戦を楽しみ、ご家族同士が笑顔で打ち解け合う『温かいおうち空間』が実現できました!ご協力いただいた皆さまに心より感謝申し上げます。今後も子育て世代の『いつか子どもとスタジアムへ』という夢を叶えられるよう、誰もが安心して快適に過ごせるスタジアムづくりに挑戦してまいります!



菊池流帆選手のインタビュー掲載! まちだ防災ワークブックが発行

町田市では「自助」および「共助」の意識を高めるため防災教育を推進しており、その一環として、菊池流帆選手がインタビュー協力を行った「まちだ防災ワークブック」が発行されました。

学校やご家庭で活用できる本ワークブックは、児童・生徒が発達段階等に応じた身近な防災課題を学び、自ら考え行動する力を育むことを目的としています。

なお、この「まちだ防災ワークブック」は5月6日(水祝)の横浜F・マリノス戦にて数量限定で配布されました。

住職と行く 町田「幸福街道」 ゼルビア応援ハイキング!

5月6日(水祝)横浜F・マリノス戦にて、『住職と行く 通称 町田「幸福街道」ゼルビア応援ハイキング』が初開催され、参加者の皆さまに試合観戦をお楽しみいただきました。

ハイキングコースは、天空の城野津田のふもとにあるお寺「幸山 華厳院」と薬師池公園起源のお寺「福王寺 薬師堂」を結ぶ道を「幸福街道」とし、両寺のご住職がガイドとなって、春の四季彩の杜の風景や読経体験、精進料理などを楽しみながら歩くことができるように、ご住職・町田市観光コンベンション協会等が本企画を構成しました。内容盛りだくさんで魅力ある企画だったことから当初の想定を上回る方々からお申込みをいただき、定員を増やしての実施となりました。

初めて試合開催日に野津田公園を訪れた方も多く、普段の公園とはまた違った魅力を体感いただきながら、初めての試合観戦も楽しんでいただくことができました。



ゼルビーが 『町田チャレンジ・アンダーワン』 交通安全パレードに参加

3月21日(土)、ゼルビーが原町田大通りにて開催された『町田チャレンジ・アンダーワン』交通安全パレードに参加し、啓発活動を行いました。

町田警察署が「令和8年春の全国交通安全運動」の実施に伴い、重大交通死亡事故を抑止するとともに、悲惨な交通死亡事故を1件でも発生させないよう、広く都民等に交通安全思想の普及、浸透を図ることを目的に企画した本イベントは、町田市内のマスコットやスポーツ団体が参加し、町田市・町田警察署・町田交通安全協会等とともに沿道の方々に呼びかけました。沿道には多くの方々が詰めかけ、ゼルビーも1人ずつ丁寧に交通安全の重要性をお伝えしていきましました。

今後も町田市や町田警察署と連携し啓発活動に取り組んでまいります。



FC MACHIDA ZELVIA
SINCE 1989

2026 / 27 SEASON
UNIFORM

町田の鼓動
Pulse of Machida

クラブを突き動かす、
ひとつのリズム。



健康アシスト

ASSIST
for HEALTH

サッカーやスポーツを通じた
健康づくりができる元気な街に

町田すみれ幼稚園の親子運動会にて ゼルビア体操を実施!

6月13日(土)、町田すみれ幼稚園の親子運動会の準備体操でゼルビア体操を実施しました。FC町田ゼルビアのオリジナルプログラムであるこの体操は、これまで市内各地のイベントや福祉・教育関連施設など、様々な場所で皆さまと一緒に踊ってきましたが、「運動会での実施」は今回が記念すべき初の試みとなりました。

運動会当日のために、子どもたちは精一杯ゼルビア体操を練習してくれました。事前練習では、お家でYouTubeを見て自主練習してくれた子がいたり、幼稚園でお友だち同士「ここはこうだよ!」と教え合う微笑ましい姿が見られたりと、本番に向けてのワクワクが私たちにも伝わってきました。

そして迎えた本番!「まちだゼルビアー!」の元気な掛け声とともに、子どもたちの弾けるような笑顔が青空のグラウンドいっぱいに広がりました。練習した成果を発揮して、指先までピンと伸ばして自信満々に踊る子どもたち。その一



生懸命な姿に、カメラを構えるお家の方々も自然と笑顔になり、会場全体がまるでスタジアムのような温かい熱気と一体感に包まれました。

ゼルビア体操でしっかり身体を温めた後は、いよいよ運動会がスタート。ゼルビーも全力で応援しました。子どもたちは最後まで全力で頑張る姿を見せてくれました。

担当コメント

敦賀 悠聖



町田すみれ幼稚園の親子運動会において、準備体操としてゼルビア体操を実施させていただきました。運動会でゼルビア体操を行うのは今回が初めての取り組みでしたが、子どもたちが本番に向けて一生懸命練習してくれたことを、とてもうれしく感じています。

当日は、「まちだゼルビアー!」という元気な掛け声とともに、子どもたちだけでなく保護者の皆さまも一緒になって身体を動かし、会場全体が笑顔と一体感に包まれました。ゼルビア体操を通じて、運動会をより楽しく、思い出に残る時間にするお手伝いができたのであれば幸いです。

今後も地域の皆さまと連携しながら、ゼルビア体操を通じて健康づくりや地域のつながりを広げ、ゼルビアを通じて町田を元気にしていきます!



FC町田ゼルビアランニングイベント「ゼルラン」 を初開催!

4月26日(日)、地域の皆さまの健康づくりを目的とした新しいランニングイベント「ゼルラン」を初開催しました。

当日は「鶴川駅前やすらぎ公園」をスタートし、鶴川街道や鶴見川沿いを走る約5kmのコースを、参加者の皆さまと一緒にランニングしました。ゴールは「FC町田ゼルビア三輪緑山ベース」。最後は、普段トップチームの選手たちが練習で使用しているグラウンドの中を走り、クラブならではの特別な体験を楽しんでいただきました。

イベントは、参加者の皆さまの運動習慣に合わせて2つのグループに分かれて実施。ランニング初心者の方から日頃運動をされている方まで、それぞれのペースで無理なく走ることができました。走行中は参加者同士で会話を弾ませ、完走後には笑顔でハイタッチを交わす姿も。

参加者の皆さまからは「また参加したい」「気持ちよく走ることができた」といった嬉しいお声を多くいただき、ランニングを通じて交流を深める素敵な機会となりました。

ゼルビーがふれあいこども館で ゼルビア体操を実施

3月24日(火)、ゼルビーが町田市の高齢者福祉センター「ふれあいこども館」を訪問し、施設利用者の方とともにゼルビア体操を実施し、健康増進を図りました。これまでも市内各地のイベントや福祉施設、教育関連施設で行っていましたが、今回は高齢者福祉センターでの実施となりました。

基礎体力の低下を予防し、運動を習慣化することで健康的に自身がやってみたいことを町田で継続することができることを狙いとして、今回利用者の皆さまにゼルビア体操の実施をご提案しました。

実際に体操を実施していただいた方々からは「無理もなく楽しくてあっという間だったよ」「リズムに合わせるのがいいね!」などポジティブなお声をいただき、一緒に楽しい時間を過ごすことができました。



GO! GO! Kids Ticket

小学生限定でチケットを **550円** で販売

【GO! GO! キッズ
チケット対象席種】

プレミアムシート、カテゴリ2、カテゴリ3、
カテゴリ4、ゼルビアサポーターズシート立見席

小学生のチケットを一部550円(税込)で販売いたします。
未来のFC町田ゼルビアファミリーに、気軽に観戦体験を楽しんでいただけるよう取り組んでいます。
「GO! GO! キッズチケット」は、ダイナミックプライシング対象外です。

チケットのご購入は
こちら





FC町田ゼルビア×町田市 朝活を実施!

5月23日(土)に町田市と合同で朝活特別編を開催しました。

当日は集まった58名の方と一緒にゼルビア体操を実施。しっかりと体をほぐしてから、清掃活動へ。朝早い時間にも関わらず多くの方が参加され大変盛り上がりしました。(稲垣市長も参加されていました!)

ゼルビーも一緒に清掃活動に参加し、町田駅周辺の美化に努めました。

参加者の方々に話を聞くと、よく落ちているゴミランキング No.1 はたばこの吸い殻でした。町田駅前には複数の喫煙所が設置されていますが、残念ながらたばこのポイ捨ては無くなっていないようです。 ***毎年5月30日の「ご(5)み(3)ゼロ(0)デー」に合わせ、町田市では美化キャンペーン」が推進されています。**

担当コメント

笹本 雄佐



町田市が推進する「ごみのポイ捨て根絶」の啓発活動と、ゼルビア朝活を組み合わせることで、地域の皆さまと一体となった、非常に活気あふれる活動となりました。

当日は、稲垣市長にもご参加いただき、ごみ拾い活動に先立ってゼルビア体操を実施しました。

休日の朝早い時間帯にもかかわらず、多くの皆さまにご参加いただき、大変うれしく感じています。

今後も、さまざまな団体と協働・共創しながら、「町田市民で良かった」と感じていただけるような新たな取り組みに挑戦してまいります。



ACLE ファイナルズ応援 朝活 & 健康チャレンジ活動

4月14日(火)・15日(水)・17日(金)、「AFC Champions League Elite 2025/26 Finals」に向け、チームを応援するべく朝活 & 健康チャレンジ活動を開催しました。仕事の前後、試合当日の夜などにもかかわらず参加いただいたファンサポーターの皆さまとともに、心身の健康を高めながら、アジアの頂点を目指すチームへ熱いエネルギーを届けました。

今回は、健康をテーマに3つのエネルギー活動を実施。

①「勝負運を拾う! 町田駅清掃活動!」

朝の町田駅周辺をみんなでクリーンアップ。体を動かしながら街を美しくすることで、チームの勝利を呼び込む「勝負運」を引き寄せました。

②「チームで共闘! 健康チャレンジ!」

2日目はゼルビアフットサルパークで活動を実施。「共闘」をキーワードに参加者同士で協力する運動を中心に汗を流し、楽しく健康づくりに挑戦。心地よい運動を通じて、ゼルビアファミリーとしての連帯感を深めました。

③「想いよ届け! 8,800歩チャレンジ!」

いよいよ試合当日! 決戦の地へエールを届けるため、全員で「8,800歩」のウォーキングに挑戦。3日間の活動で準備万端。ご自宅での観戦やパブリックビューイングに向けて参加した皆さまは元気な姿で帰路につきました。

ゼルビーが 第41回小山田子どもマラソン大会に参加

3月1日(日)、ゼルビーが忠生スポーツ公園周辺にて開催された第41回小山田子どもマラソン大会に参加し、1年生とともにマラソンを見事完走しました。

町田市青少年健全育成小山田地区委員会の皆さまが主催する歴史あるマラソン大会が今年も300名以上のランナーが参加する中で開催されました。ありがたいことに今年もゼルビーの訪問をご依頼いただき、開会式から出席し選手を激励しました。

子どもたちがマラソンを楽しみに準備運動している様子に触発され1年生の部に直前でエントリー。やる気に満ちたゼルビーは子どもたちの元気に負けず一生懸命に走り切りました。天候にも恵まれ、走った後には清々しさと達成感があつたようで、ゼルビーはいつにもましてテンションが上がっていました。レース後には他学年の応援や会場の方々との交流を楽しみ、別イベントへと移動していきました。



ゼルビア愛を街中へ

お問い合わせはこちら

街をゼルビアでいっぱい

妥協なき、頂点へ。

ZELVIA

FC MACHIDA

RICOH
imagine. change.

リコーデジタルペインティング株式会社

環境アシスト

地域環境の向上や地域課題の解決に積極的な街に

男気コース!! 玉川学園探訪編を実施!

5月6日(水祝)、横浜F・マリノス戦にて男気コース!! 玉川学園探訪編を実施しました。トップパートナーである学校法人玉川学園様にご協力いただき、普段は立ち入ることのできない学内での貴重な散策となりました。また、シルバーパートナーである神奈川県東部ヤクルト販売株式会社様にもご協力いただき、ドリンクの提供をいただきました。

GW 終盤となった当日は曇り空でしたが、涼しくウォーキングにはもってこいのコンディションで、集まった勇者の皆さまとともにゼルビア体操で準備運動をしてからいざスタート。昨年に続き、第二回目となる玉川学園探訪編。今回のスタートでは大学生が授業を受ける講義室へお邪魔しました。

学園内の最高標高地点、由緒ある礼拝堂、今回初となる記念グラウンドに立ち入らせていただくなど、様々なスポットを巡りながら、歴史や各所の特徴など学園内を丁寧にご案内いただきました。



ゼルビーがカブトムシ幼虫の圃場づくりに参加しました!

5月17日(日)、ゼルビーが小山エリアの谷戸にてカブトムシ幼虫の圃場づくりに参加し、地域のご家族と力を合わせて完成させました。

町田市の小山エリアを中心に活動する「小山のホタルと自然を守る会」の皆さまにお声かけいただき今回の取り組みに参加することとなりました。前回の活動は希少種となっている「タマノホシザクラ」を野津田公園内に植樹する企画だったため、約1年ぶりの連携イベントとなります。

当日は近隣にお住まいのご家族を中心に多くの方々が参加してくれました。小山のホタルと自然を守る会の皆さまが前日までに圃場となる箱を制作してくれていたこともあり、みんなで落ち葉拾いを実施。箱いっぱいにするには大量の落ち葉が必要なためみんなで協力しながら懸命に回収していききました。圃場に落ち葉を敷き詰めた後は、みんなでカブトムシの幼虫を入れていきます。しっかりと成長していくようにと想いを込めながら作業を進めていききました。自然に触れ合う環境は町田の大きな魅力の1つですが、今後も次の世代に大切な環境を残していくことができるように地域住民が協力し合うことができればと考えています。

まちだキッズパスプロジェクト実施!

5月6日(水祝)の横浜F・マリノス戦にて、社会福祉法人 町田市社会福祉協議会と連携し『まちだキッズパスプロジェクト』のトライアルを実施しました。



まちだキッズパスプロジェクト 始動のお知らせ



まちだキッズパスプロジェクトとは…

各ご家庭で不要になった子ども服やおもちゃ、絵本等をFC町田ゼルビアのホームゲームやホームタウン活動で回収し、必要とされるご家庭へ『パス』する活動です。子どもたちの健やかな成長を願う誰もが気軽に参加できる活動を目指しています。

「子どもが成長し、結局この服着られなかった…」「新品なのに使っていないこのアイテムどうしよう…」「全然使っていないのに処分してしまうのはもったいない…」こんなことでお困りの方は、ぜひお気軽に本プロジェクトへご参加ください。処分するのではなく次のご家庭へ繋ぐことで、子どもたちに笑顔『パス』しましょう。

センサリールームを設置しました!

6月6日(土)名古屋戦にて、町田市子ども発達センターと連携し、『センサリールーム』を設置しました。通常のスタンド観戦にハードルを感じられるご家族においても、センサリールームを活用いただくことでお楽しみいただきたいと2022年に運用を開始し、5年目の運用となりました。

当日は、ファン・サポーターの皆さまの温かいご寄付から生まれた「コネクト・トゥギャザー」プロジェクトのユニフォームをプレゼント。お気に入りのユニフォームを身にまとい、試合観戦を楽しみました。ハーフタイムにはゼルビーがサプライズ訪問し子どもたちもご家族も大喜び。目の前に現れたゼルビーとハイタッチを交わしたり、ぎゅっと抱き合ったり、最高の笑顔で記念写真を撮影したり。身近に触れ合える特別なひとときに、室内は弾けるような歓喜に包まれました。延長戦での劇的な逆転勝利が決まると、皆さまの顔にはこの日一番の満面の笑みがこぼれていました。

ご家族のたくさんの笑顔、サポーターの想い、そして劇的な勝利。すべてがコネクトした素晴らしい一日に、クラブスタッフ一同もたくさんの元気をいただきました。



福祉アシスト

ASSIST for WELFARE

人と人のつながりが生まれる街に

GO! GO!

FC町田ゼルビア
フットボールスクール

無料体験受付中

2026年4月より新規開校!
多摩境 サレジオ高専校

FC町田ゼルビア フットボールスクールはサッカーを楽しむプロフェッショナルたちがスタッフとして集まっています!

フットボールスクールで楽しみながら 技術面 体力面 精神面 の向上を目指しませんか!?

初めでも安心です! 様々なクラスと会場でスクールを開催していますので、お子様に合ったスクールを選ぶことができます。まずは無料体験に参加してゼルビアのスクールを実際に体験してみよう!

スクールの詳細・無料体験のお申込みはこちら▶▶



FC町田ゼルビアの活動にご理解とご協力をいただき 厚く御礼を申し上げます

【2026/27シーズン ゼルビアアシスト 協賛企業一覧】 2026年8月1日現在

株式会社アーキテクトイー
愛知金物建材株式会社
ITWDプログラミング教室 町田校
アイテック株式会社
株式会社アンドワイコンセプト
アサヒ飲料株式会社 首都圏本部
朝日リビング株式会社
麻布インテリア
株式会社アジアトレーディング
株式会社アシスト
株式会社アスぺア
有限会社東典礼
株式会社足立造園
株式会社アバールデータ
ALSOK株式会社 南多摩支社
ALSOK株式会社 渋谷支社
東京アルパカペーカリー
アルファ医療福祉美容専門学校
アロハハウス
& Happily
イーユーホーム株式会社
株式会社イケイケカンパニー
イシュー・マネジメント株式会社
市川司法書士事務所
ichinosai
医療法人社団 稲垣耳鼻咽喉科医院
合同会社いのひなや
イロハ・デザインコンセプト株式会社
株式会社インターパディ
株式会社ウインベル
株式会社ウェブトラスト
株式会社魚儀
ウッディーガーデン
うなぎ町田双葉
株式会社エイブリー
eim group
株式会社A.I.FACTORY
株式会社エコテック
SMBC日興証券株式会社 町田支店
株式会社エスシーライン
株式会社エスプラン
合同会社エニシ
糸にしや
えびす屋商事有限会社
株式会社FPクリエイション
有限会社エム・ビルド
ELEGANT PEOPLE
株式会社EMBODIMENT
有限会社ALL NEXT
有限会社長田工業
株式会社おどるめん
医療法人社団小山ヶ丘歯科
オリバーグループ
株式会社オルガロ
カーテンショップ森の風
株式会社カイセ工業
岳大土木株式会社
華月
社会福祉法人嘉祥会
春日建設株式会社
加藤行政書士・社会保険労務士事務所
金井商店会
神奈中観光株式会社
神蔵興業有限会社
神興パーキング
株式会社カミコネ
上鶴間内科クリニック

神のよだれ
かもめClinic
KAYA株式会社
川田屋株式会社
環境エクステリア株式会社
元祖みず竹中華そば鶴川店
キタザワ・トレーディング株式会社
北村建築設計事務所
株式会社Kinection
牛すじと肉うどん「茂」
協英印刷工業株式会社
行政書士渥美元博事務所
東京都行政書士会町田支部
有限会社京南
株式会社共立メディカル
株式会社きらぼし銀行
草薙一郎法律事務所
株式会社グッドスポーツ
株式会社くらしの窓保険
株式会社GrandDesign21
南町田グランベリーパーク
特定非営利活動法人Green Project
クリエイティブカミヤ株式会社
株式会社クレコオ
司法書士法人黒崎事務所
K-FRONTIER株式会社
有限会社建築塗装サイトウ
株式会社光進メンテナンス
ココットまちだ館
美容室Coconfouato
コシード デ ソル
コムレイド税理士事務所
米家きゅうさん
有限会社小山管理サービス
株式会社サクシード
櫻井三樹子社会保険労務士事務所
児童発達支援事業所さくらきっず
サブティール株式会社
さわぎ歯科医院
沢商事有限会社
有限会社三喜商事
ザンギ屋 大吉
三鐘商事株式会社
サンシティ町田
有限会社 三汪電機
サンリツオートメーション株式会社
株式会社ジーエムピー
株式会社シーズアンドニーズ
CPサロン町田店
JA町田市
株式会社JFIRST
株式会社JTB 町田東急ツインズ店
事業リスク保険サービス株式会社
重田畳店
重光商事株式会社
仕事の写真 Studio PLUS
システムコミュニケーションズ株式会社
合同会社しなもんや
有限会社渋谷グリーン
重南米穀店
消火栓標識株式会社
常勝建設株式会社
株式会社祥電舎
城南信用金庫 小山田支店
城南信用金庫 すずかけ台支店
城南信用金庫 原町田支店
株式会社湘南ビジネスサポート

株式会社昌文社
新光商事株式会社
シンテイ警備株式会社
株式会社スキルドシール
スターロックカンパニー
Studio MelodyLink
素潜りダイビングの安全L2
株式会社セイキ製作所
司法書士清家亮三事務所
誠電装美株式会社
西武信用金庫 町田支店
Zero-Zero株式会社
株式会社ZEN
株式会社せん・カネコ
全国引越サービス
創美株式会社
医療法人社団相明会
株式会社創和会計事務所
株式会社ソフト開発
株式会社ダイグン
大成興産株式会社
Dining BAR Swoonie町田店
弁理士法人太陽国際特許事務所
株式会社大曜ホームズ
株式会社大和テクノシステムズ
株式会社タウンツアーズ
タエコポレーション
株式会社高山商店
株式会社Touch-UP
田中電気株式会社
たぬき屋 久保田陶器店
有限会社田畑造園
たま整骨院
株式会社TalentX
有限会社チアクリエイション
社会福祉法人竹清会
チケジャム
塚本会計事務所
月亭 町田店
TSUTAYA町田木曽店
株式会社堤組
鶴川団地センター名店会
鶴川龍聖軒
株式会社ティーエスシー
有限会社ディ・エス・インターナショナル・
コンサルティング
テレコムエージェンシー株式会社
株式会社デワネットライン
株式会社TOKAI精工
闘牛門
株式会社東京総合造園
東京板金工業株式会社
町田デザイン&建築専門学校
東京マツダ販売株式会社 町田店
東北カード株式会社
株式会社東和ホーム
トーテック株式会社
株式会社トノエル
S&D多摩ホールディングス株式会社
トライク株式会社
株式会社TRYs
株式会社トランス
ドレスショップステラ
とんこつラーメン七志 町田店
Nurse Innovation株式会社
有限会社ナカムラ
浪越指圧センター町田

株式会社NARABA
成瀬不動産株式会社
西麻布イタリアンダイニング mingo
西松建設株式会社
日幸電機株式会社
株式会社ニココー
日新株式会社
日成機材株式会社
日本グローバル照明株式会社
bar&curry noi
のがわ歯科クリニック
有限会社 野川建築
野村證券株式会社 町田支店
野村不動産ライフ&スポーツ株式会社
町田パークアベニュー商店会
BAR Pharaoh
町田ハイトラスト株式会社
有限会社萩生田商事
萩原商事株式会社
小料理Bar 白圭
梯子〜串と馬肉〜
Pajeon 町田本店
八昭印刷株式会社
パティスリー・ル・ソレイユ
パニラシュガー
HUB町田店
株式会社パブリック商会
原町田四丁目商店会
原町田診療所
馬場大策税理士事務所
株式会社ヒコネ
株式会社久美堂
有限会社土方精肉店
日の丸自動車興業株式会社 (スカイバス東京)
株式会社ファミリアーレ
株式会社50children
ヘアカットルーム Fuhs
FOOD TRUCK BISTRO BON
株式会社フォーシンク
税理士法人フォース
福井税務会計事務所
株式会社藤沢医科工業
BUSO AGORA
株式会社武相ブリュワリー
株式会社フラスコ100cc
プラスモーション株式会社
株式会社ブランディングボード
株式会社ブリッジ
有限会社ブルーウェイ
パーソナルトレーニングジムBrain
町田駅前プレストクリニック
PRONTO 町田マルイ店
ヘア&アンドメイク エルフ
ペダラーダ
ベルンの森クリニック
株式会社鳳山
訪問看護ステーション カミヤ
株式会社ポートエモーション
株式会社ホクレイ
細野コンクリート株式会社
BODY MAKE HOUSE CUERPO SANO
ホテル町田ヴィラ
ホテルリソル町田
有限会社ホンダファミリー東京
株式会社ホンマ電機
まいどおおきに 町田木曾食堂

一般社団法人Makana produce
町田焙煎珈琲株式会社
まちじゅく
町田いずみ浄苑
町田一番街
特定非営利活動法人 町田ウォーキング協会
町田駅前矯正歯科
株式会社マチダクリップ
医療法人社団健桜会 町田歯科・矯正歯科
一般社団法人町田市経営診断協会
町田シビック総合法律事務所
町田ドライビングスクール
町田パリオ | ショッピング & レンタルスペース
公益社団法人 町田法人会
町田法律事務所
株式会社町田まちづくり公社
株式会社町田予防衛生研究所
松村行政書士事務所
まほろ座 MACHIDA
丸治屋せんべい店
旬菜酒房まるはば
有限会社みどり薬局
株式会社 MUTE
未来想学株式会社
株式会社 ムーンギターズ
むさし野紙業株式会社町田営業所
有限会社 村上クリーニング店/洗濯職人
村野小児科アレルギー科
明光義塾 聖蹟桜ヶ丘教室
明光義塾 鶴川教室
就労継続支援B型めだかば
メモリアルフォレスト多摩
株式会社モビリティワークス
森下税務会計・行政書士事務所
モリヤ動物病院
株式会社守屋建築
有限会社守屋設備設計企画
弁護士法人守屋綜合法律事務所
もんじやお好み焼きサカフネオヤジ
株式会社ヤードエンジニアリング
有限会社山口電気工事
山崎団地名店会
山下設備
株式会社ユーティリティ
株式会社ユニオンメタル
株式会社陽光社
株式会社横浜銀行町田支店
株式会社ラグザイア
リコーデジタルペインティング株式会社
Rick's Cafe American
LIPOT町田
株式会社Re-Life
株式会社ROOM ART ks
株式会社家具の大正堂
一般社団法人ルミノーズ
RAYMOND Next
株式会社れんたま
レンブラントホテル東京町田
株式会社YAS
株式会社Y T
税理士法人わかば
株式会社ワンズ・オフィス
(敬称略、五十音順)

協賛企業募集中!

皆さまからのアシスト(協賛)をお待ちしております!
次世代へと繋げる魅力的な街づくりを共に行いましょう!

お申込み方法

1 「FC町田ゼルビア」
を検索

2 メニューバーの「HOMETOWN」より
「ゼルビアアシスト募集」をクリック

3 ご希望のコースをWEBより
お申込みください

4 後日、クラブより
特典をお送りいたします



※ご請求書が必要な方・お問合せは「assist@zelvia.co.jp」までメールにてご連絡くださいませ。



2026-27 SEASON
FC MACHIDA
ZELVIA
2026.8-2027.7



RUDEL avex CyberAgent

妥協なき、
頂点へ。



まかせられる人が、いる。

NISHIMATSU



NISHIMATSU

全力 西松 まかせられる人が、いる。